

オイスカ浜松国際高生が商品開発 わらび餅販売、盛況！

オイスカ浜松国際高生が商品開発

バスケットボールB2静岡試合会場で接客

オイスカ浜松国際高生が「スポーツ栄養コース」の一環として、藤枝市で行われたバスケットボールB2リーグ2部（B2）ベルテックス静岡の開幕2戦目で、商品開発したわらび餅を販売した。

LPガス販売エネジン

わらび餅販売、盛況

（浜松市）との連携授業の一環。考案から販売までの流れを体験し、課題解決能力や思考力、創造性を養うことが目的。ベルテックス静岡が講師となつて、5月11日からスポーツ栄養学を学ぶ、わらび餅専門店「WARABIYA」の協

オイスカ浜松国際高生が商品開発



ベルテックス静岡の試合に合わせ、開発商品を販売したオイスカ浜松国際高生たち＝藤枝市の県武道館

力で商品化した。接客を担当した2年の伊倉結依さんと仲田心彩さんは商品提供の準備、合計に取り組んだ。飲むタイプのわらび餅も言めた豊富なメニューをそろえ、多くの来場者が訪れる盛況ぶりだった。伊倉さんは「普段やっているアルバイトとは違う形で、お客さまと会話をしながら交流ができて楽しい」。

い、仲田さんは「実際に作ったものを手渡すのは初めての体験。笑顔で受け取ってくれてうれしい」と感激を受けた様子だった。

（運動部・吉沢光隆）

連携授業の一環として、考案から販売までの流れを体験し、課題解決能力や思考力、創造性を育むことを目的とされた今回の取り組み。エネジンとしても、地域に根差す企業として、未来を担う高校生の皆様の主体的な学びと成長を大変嬉しく思います。

生徒の皆さんがスポーツ栄養学を学び、わらび餅専門店「WARABIYA」様のご協力のもと、商品化されたわらび餅。接客を担当された生徒さんからは、「お客さまと会話をしながら交流ができて楽しい」、「笑顔で受け取ってくれてうれしい」といった、貴重な体験から得られた喜びの声が聞かれ、盛況だった様子が伝わってまいります。エネジンは、エネルギー事業を通じて静岡県暮らしを支えるとともに、地域社会の発展に貢献してまいります。

令和7年(2025年)10月23日(木) 静岡新聞

